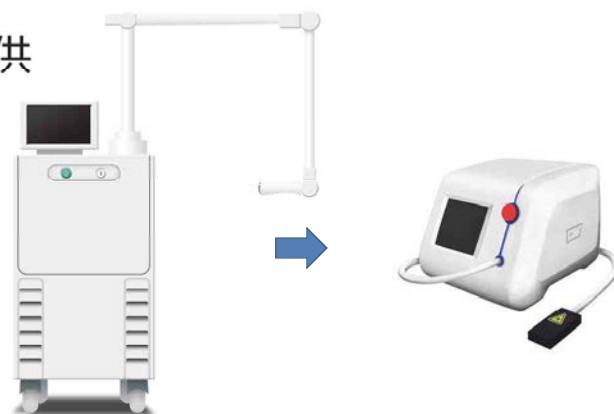


超小型皮膚疾患用レーザー治療器の開発及び実証評価

株式会社ユニタック 高橋 一哲

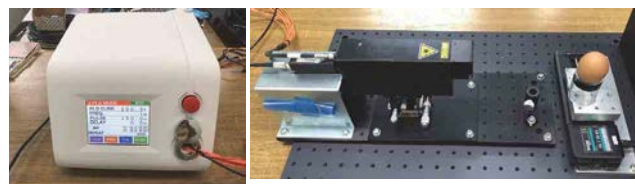
目指す姿

安全で治療効果が高い
ピコ秒レーザー治療装置を持ち運び
可能なサイズにし低価格で市場へ提供



開発目標

- ・据え置き型から卓上型へ
- ・体積・重量：10分の1以下
- ・1064nm/532nmの切替可能
- ・ピコ秒のパルス幅を実現
- ・スポットサイズも調整可能



成果

- ・2.5mJのマイクロチップレーザーを
アンプにより約40mJに増幅
- ・SHGユニットを装着することで
532nmでの照射を実現
- ・褐色鶏卵で2mmスポットでの
脱色効果を確認



国内 出荷台数の推移 (台)



(出典: 矢野経済研究所)

形成外科、美容外科、皮膚科

病院 4,000施設 クリニック 15,000施設

今後の展開

- ・スポットサイズ調整機構の開発
- ・広島大学での動物実験の実施
- ・2023年上市を目指す